

平成29年度 第1回 幕別町社会教育委員会議

日 時 平成29年6月15日 午後3時
場 所 幕別町教育委員会 会議室

日 程

- 1 挨拶
幕別町社会教育委員会 委員長 岩谷 史人
- 2 社会教育委員紹介（自己紹介）
- 3 教育委員会職員紹介（生涯学習課・図書館関係）
- 4 議事

報告第1号	平成28年度社会教育関係事業の実施状況について	1
報告第2号	平成29年度教育行政執行方針について	28
報告第3号	平成29年度社会教育関係予算について	29
議案第1号	平成29年度社会教育関係事業計画について	31
議案第2号	平成29年度社会教育委員会議の開催予定	52
- 5 その他

平成29年度教育行政執行方針	(資料1)
平成28年度社会教育施設利用状況	(資料2)
平成29年度社会体育行事予定	(資料3)

報告第1号 平成28年度社会教育関係事業の実施状況について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業(神奈川県開成町)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(28年度は受入)	8月3日～6日 3泊4日 幕別町及びその近郊	小学6年～中学1年生 19名	北海道の歴史・生活・文化を学んでもらい、交流をする。	成果:小麦刈取り、搾乳体験、PG体験など北海道の大自然を体験してもらえた。
小学生国内研修事業(高知県中土佐町)		12月26日～29日 3泊4日 幕別町及びその近郊	小学5、6年生 15名		成果:スキー体験、雪遊びなど北海道の冬を満喫してもらえた。
小学生国内研修事業(埼玉県上尾市)		7月29日～8月2日 4泊5日 幕別町及びその近郊	小学4年～中学3年生 15名		都会では体験できない農作業体験等を通じ、受入家庭の家族との交流が図れ、地域の十勝の歴史・生活・文化を理解してもらえた。
○国際交流の推進					
中学生海外研修派遣事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月26日～4月5日 オーストラリアキャンベラ市	中学2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学等。	成果:学校体験入学やホームステイ等により、将来につながる語学や国際マナー等を学ぶことが出来た。 課題:研修成果の活かし方。 研修生(高校生)の確保。
高校生海外研修派遣事業			江陵高校1年生 2名		

(生涯にわたる学習社会の形成)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○学習プログラムの体系化					
生涯学習プログラムの体系化	百年記念ホールでの講座開催、生涯学習の活用、ふるさと館による歴史に関する事業展開などの学習プログラムを体系図化し、生涯学習を推進する。		全町民	年間を通して学べる講座を開催（指定管理者）。	成果：テーマに沿った情報を提供できた。
○情報提供の充実					
各種広報活動による情報提供	町広報誌、ホームページ、新聞記事、防災無線などのほか、公共施設に生涯学習コーナーを設置するなどにより、町民への生涯学習に関する情報提供を行う。		全町民	町広報誌、ホームページ、新聞記事、防災無線。	成果：様々な情報を提供することができた。
学校を通じての情報提供	学校を通じてチラシの配付やポスターの掲示を行うことにより、児童生徒への情報提供を行う。		町内小中高校	生涯学習に関する学校への情報提供。	成果：様々な情報を提供することができた。
生涯学習実施機関での相談受付	文化活動の拠点である百年記念ホールで、各種サークルの紹介や新たな講座要望について、随時相談を受ける。		全町民	百年記念ホールでの相談業務。	成果：随時相談業務受付中。なお、百年記念ホールで開催の生涯学習講座ではアンケートを実施している。
専門的な知識を有する職員の配置	相談体制と情報提供の充実を図るため、生涯学習推進員の継続的配置を行うとともに、社会教育主事の配置についての検討を行う。			生涯学習推進員（再任用）の配置。	成果：再任用職員を設置。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	町民の生涯学習活動を推進するため、指導者の発掘、登録及び有効活用を図る。	町内	全町民 登録者数 個人 31名 団体 14団体	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野。	成果：指導者の活用等、生涯学習推進の一助となった。 課題：より多くの町民の登録および活用。
生涯学習関連団体との連携による新たな事業展開	文化団体、スポーツ団体、学校関係のほか、NPO法人など、お互いが連携することで、これまでにない新たな事業の充実を図る。	町内		生涯学習関連団体のコラボによる生涯学習。	課題：ニーズの把握が必要。
生涯学習関連団体の育成	生涯学習関連団体はほぼ自主自立しているものの、組織の役員のみならず、加入者が減少しているといった傾向が見られることから、将来を見据えた団体の人材育成や方向性に関する支援を行う。	町内		生涯学習関連団体への育成及び支援。	課題：人材育成や方向性に関する支援にはいたっていない。
新規サークル設立の支援	百年記念ホールなどを通じて開催される生涯学習講座等を契機とした新たな自主的サークルの立ち上げを支援する。	町内		百年記念ホール講座受講者による新規サークル設立の支援。	成果：設立数は少ないが、自主的な新規サークルの設立にいたった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催。（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール 7月～2月 忠類コミセンほか	45講座 137教室開催 受講生1,645名 忠類地区1講座 受講生 27名	PC講座、町民カレッジ、大人の社会見学、夏休みチャレンジ講座、ハーブ活用講座、ヨガ講座、ノルディックウォーキング講座、プチ講座、冬休みこども講座まつり、スマホ・タブレット講座、リクエスト講座 他 ゆがみ解消ヨガ	成果：子どもから大人まで、幅広い世代を対象とした講座を開設することができた。 課題：講座受講空白世代向け講座の企画と積極的な取り組み。
青年のまちづくり活動への支援	将来を担う青年が、意欲的にまちづくりに参加できるような学習の機会を提供する。	町内		青年への学習機会（生涯学習講座等）の提供。	課題：ニーズの把握が必要。
男女共同参画社会推進のための支援	女性と男性が互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を形成するための学習機会を提供する。	町内		男女共同参画社会推進のため学習機会（生涯学習講座等）の提供。	課題：ニーズの把握が必要。
生涯学習を通じた世代間交流の促進	若い世代との交流に関する情報提供を通じて、高齢者を含め各世代が意欲的に生涯学習に取り組むことができる機会を提供する。	町内		世代間交流に向けた機会の提供。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマゲラ校 111名 南幕別校 10名 ナウマン校 60名 計 171名	教養科目(講話、奉仕活動、) 専門科目(毛筆、硬筆、陶芸、手芸、ちぎり絵、園芸、カラオケ、民謡、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス) 視察研修、体育祭、大学祭 ◎創立40周年記念事業実施(記念植樹、祝賀会・記念講演)	成果：さまざまな知識や技能を習得する機会を設けることが出来た。 課題：新入生の確保。新たな専門科目の導入。
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に6回の講座を開催する。	町民会館 百年記念ホール 北海道科学大学	町民27名 (1～6回までの参加を必修。)	第1回「飛行機はなぜ飛べるのか」 第2回「生活習慣病の予防と進行を防ぐ暮らしのコツ」 第3回「再生可能エネルギーの今とこれから」 第4回「医療と放射線」 第5回「結露はなぜ起こる」 第6回「ロボットの知能を創る」	成果：幅広い内容の講座を開催することができた。 課題：受講生の固定化。
北海道科学大学出前講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に5回の講座を開催する。(幕別町コミュニティカレッジと同時開催)	町民会館 百年記念ホール	第1回 1名 第2回 1名 第3回 2名 第4回 1名 第5回 1名	第1回「飛行機はなぜ飛べるのか」 第2回「生活習慣病の予防と進行を防ぐ暮らしのコツ」 第3回「再生可能エネルギーの今とこれから」 第4回「医療と放射線」 第5回「結露はなぜ起こる」	成果：幅広い内容の講座を開催することができた。 課題：開催方式の見直し。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
青少年公開講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、小学生を対象にものづくり体験教室を開催する。	7月29日 百年記念ホール	小学3～4年生 16名 小学5～6年生 8名	小学生ものづくり体験教室 「サイテックアド(サイエンス&テクノロジー・アドベンチャー)『紙で建物をつくってみよう!』」	成果：子ども達に理科への関心を持ってもらう一助となった。
	釧路工業高等専門学校との共催で、中学生を対象としたものづくり体験教室を開催する。	8月10日 百年記念ホール	町内中学生4名	中学生ものづくり体験教室 「PICでプログラミング体験」 「LEGOマインドストームNXTを使った音の鳴るコマ作り体験」	成果：子ども達に理科への関心を持ってもらう一助となった。 課題：受講生の確保。
○施設の機能充実					
指定管理者制度導入の検証と検討	百年記念ホールは、平成20年度からの指定管理を行い効率的な運営を行っていますが、より良い施設作りを進めるため、定期的に指定管理者と協議の場を持ち、町民に喜ばれる施設づくりに努める。 他の生涯学習施設については、時代に合った施設の管理運営を行うとともに、指定管理者制度導入についての検討を引き続き行う。	町内		生涯学習施設の指定管理者制度導入の検討。	課題：引き続き導入可能な施設の検討を行う。
生涯学習施設の計画的修繕	全町的に生涯学習施設の老朽化が進んでいることから、施設のあり方や長寿命化の検討を図り、より安全・安心な施設の整備を進める。	町内		百年記念ホール改修事業。 農業者トレーニングセンター改修事業（改修計画策定）。	成果：計画的な改修を実施（百年記念ホール） 課題：限られた財源の中での改修の実施。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
地域情報の編集センター	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民による地域情報の収集・編集・発信をする「情報交流の場」としての図書館をめざし、かつ、情報発信をする人材の養成を推進する。 ・北の本箱など、特色ある本棚づくりに住民にも参加してもらい、本と本棚を介した交流を図る。 ・図書館のホームページを活用して、地域情報コンテンツを充実する。 	11月12日・12月10日・1月21日・2月11日・3月25日 図書館本館	町民ほか5名	<p>図書館を核にしたさまざまな地域事情の編集に取り組みます。</p> <p>・幕別町図書館のさまざまな活動を担う、「まぶさLED」(まくべつBOOK サポーター/図書館エディター)の2期生を養成するための編集力養成講座を5か月に渡り開催した。講師による5回のリアル講座とインターネット講座を組み合わせた講座で、内容は、編集術基礎、取材・インターネット術、などを学んだ。</p> <p>【地方創生加速化交付金事業】</p>	成果：情報発信する人材の養成に取り組み、5名が講座を修了し、前年度発足した「まぶさLED」(まくべつBOOKサポーター/図書館エディター)の活動メンバーを増やすことができた。
		<p>講演会 10月2日 図書館本館</p> <p>企画展 8月20日～29日 百年記念ホール 8月20日～26日・ 9月1日～10日5日 図書館本館</p>	町民ほか 講演会 町民ほか25名	<p>「まぶさLED」メンバーが、ハンセン病に関する講演会と企画展・取材などを行なった。</p> <p>「北海道はまなすの里」代表の平中忠信さんの講演会「ハンセン病問題を知っていますか？」を開催した(10/2)。</p> <p>町内で講演をしたドリアン助川さんにインタビューして、まとめたものを図書館のホームページに掲載した。</p> <p>企画展は、ハンセン病に関するパネルと本の展示を行った。</p>	<p>成果：「まぶさLED」のメンバーによる事業の開催や、ホームページでの情報発信に取り組むことができた。</p> <p>課題：「まぶさLED」メンバーの活動機会の整備</p>

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の蔵書分類の基礎である日本十進分類法にとらわれない本棚づくりと、インターネット上のバーチャル本棚により、利用者の興味を引き出し新たな本との出会いにつながる手助けを行います。図書館管理システムを刷新し、蔵書点検の効率化を図り、開館日数の増加を図る。 ・インターネットを活用し、道内図書館との横断検索、キーワードによる連想検索など、検索コンテンツの充実を図る。 	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで、新刊情報、図書特別展示、職員のおすすめ本など、多様な書籍の情報を参照できるツールを提供した。 ・インターネットを活用した検索コンテンツの充実を図った。 	<p>成果:多様な書籍情報を提供した。</p> <p>蔵書点検による閉館を行わないことで開館日数を増やした。</p> <p>課題:効率的な蔵書点検</p>
		図書館本館	町民ほか ストレスチェック測定者 (実人数164名)	<p>疲労・ストレス測定器購入</p> <p>【地方創生加速化交付金事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェックの実施（本館）。 ・2月から札内分館夜間開館時にストレスチェックを実施 ・ストレス測定結果に基づく利用者への対応を学ぶ、ストレスレファレンス研修会の実施。 	<p>成果:利用者のストレス度を測定し、ストレスケア資料を紹介した。</p> <p>図書館スタッフとの会話の糸口になった。</p> <p>図書館に足を運んでいただくきっかけになった。</p>
		8月7日・10月8日・12月10日・2月11日 図書館本館 10月7日札内分館 12月11日忠類分館	町民ほか 延べ419名	<p>落語会の開催（年4回6会場）</p> <p>【地方創生加速化交付金事業】</p> <p>七夕落語会（8/7） 紅葉落語会（10/7・10/8） 師走落語会（12/10・12/11） 立春落語会（2/11）</p>	<p>成果：笑いによるストレス解消を図った。</p> <p>図書館に足を運んでいただくきっかけになった。</p>

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
読書の入口拡大、利用者サービスの向上		9月21日・9月28日・ 10月12日・10月19 日 図書館本館	町民ほか 延べ22名	ブックサポーター養成講座 ・マイファーストブックサポート 事業のお手伝いをいただくサ ポーター養成を目的として開 催した。 【地方創生加速化交付金事業】	成果:読み聞かせについて 学んでもらった。1名の方に サポーターとなっていた。い た。 課題:サポーターの0養成
		7月11日 日本館 11月4日 忠類分館 11月23日 札内分館	町民ほか 大人38名 大人21名 大人16名・子供1名	スワディ講座 ・好印象を与える接遇 (7/11) ・指ヨガ (11/4・11/23)	成果:10代から70代まで幅広 い世代を対象とした講座を 開設した。 課題:図書館に関連し、かつ 興味を持って参加してもらえ る講座の開催
		5月2日・7月1日 8月1日・9月1日・ 10月3日・12月1日・ 2月1日・3月1日 図書館本館	町民ほか 延べ72名 (内コミバス利用 者延べ8名)	まくバスde映画会およびまくバ スde落語DVD上映会の開催 映画「蝉しぐれ」(5/2)「もうい ちど」(7/1)「そして父になる」 (9/1)「刑事」(3/1) 落語DVD「ワザオギ落語会」 (8/1・10/3・12/1・2/1)	成果:図書館に足を運んでも らうきっかけになった。コミバ スの周知にもなった。 課題:演目の精査と、さらな る周知。
		9月25日 図書館本館	町民ほか 25名	やさいづくり教室 ・農山漁村文化協会の協力を得 て、家庭菜園が楽しくなる教室 を開催した。	成果:野菜づくりのコツとテク ニックを学んでもらった。 図書館に足を運んでもらうき っかけになった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
読書の入口拡大、利用者サービスの向上		10月1日～17日 札内分館	町民ほか約600名 (閲覧者)	「北海道日本ハムファイターズ 読書促進全道キャンペーン」展 示～クラブを本に持ちかえて～	成果:企画展の「GALAXY(宇宙 関連本)」にちなみ、各館 で宇宙に係るテーマを設け ての展示の充実を図ることが できた。
		10月22日～11月10 日 忠類分館			
		11月14日～28日 本館			
		5月1日～12月29日 幕別町図書館	町民ほか564名	よむとも67～北海道179市町村 応援大使大谷選手・市川選手に 応援してもらおう！～ 期間中に大谷選手・市川選手の 背番号を足した数と同じ、67冊 の本を借りて読んだ方に「おす すめの本」を持って、両選手と 写ったポスター(合成)をプレ ゼントした。達成者には、おす すめの本を紹介していただい た。	成果:全館で564名が参加 し、140名が目標冊数を達成 した。 本を借りるきっかけを提供し た。
		7月30日～8月7日 幕別町図書館	幼児・小学生～大 人 図書館クイズ(全 館)-261名 8月7日/七夕落語 会(本館のみ)-60 名	東部4町図書館交流連携事業 「としょかん夏まつり」 ・図書館クイズ(金魚すくいず) 金魚すくいをイメージした体 験型の要素を取り入れたクイ ズに挑戦してもらい、クリア した方に特製キャラクターグ ッズをプレゼントした。東部 4町図書館を回ってクイズに	成果:東部4町図書館の交流 を行うことができた。事業全 体を通して多くの参加者にイ ベントを楽しんでもらった。

			8月6日～7日/工 作教室など(本館 のみ)ー延べ184名	参加し、アイテムを集めた方 には記念グッズを進呈。 ・七夕落語会の開催(本館のみ) ・夏まつりの開催(工作教室、縁 日、宝さがし、おみくじ、ストレ スチェック、浴衣・甚平着用など の方にプレゼントなど)(本館の み)	
		3月1日～3月31日 幕別町図書館	幼児・小学生～大 人	東部4町図書館交流連携事業 ・東部4町図書館共通オリジナ ル「読書通帳」の配布開始： 共催「北海道「体験の風をお こそう」運動推進協議会」 ・4 deビンゴ～本を読んで読書 通帳に記帳し、ビンゴカード にスタンプを集め、ビンゴを 達成した方には特製グッズを プレゼント。東部4町図書館 を回ってクイズに答えた方 には、さらに特製グッズをプレ ゼント。 ・記念イベントの開催(輪投げ でビンゴ、パオくん&ぶつく んとじゃんけん大会、缶バッ チ工作など)(3/4本館・札内 分館、3/5忠類分館)	成果:読書通帳を配布し、読 書記録をとるきっかけを提供 できた。 東部4町図書館の交流を行う ことができた。 事業全体を通して多くの参 加者にイベントを楽しんでも らった。

		図書館札内分館	年21回延べ47名	本の修理を行うボランティア「お直しサポーター」活動	成果:本の修理を手伝っていただくことで、職員は他の業務に携わることができた。町民の方が図書館に関わる機会を増やすことができた。
子ども読書活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の改装、選書のアドバイス、本の登録業務の支援を行い、学校図書館整備をサポートする。 ・学級文庫、移動図書館車による巡回など、読書環境づくりを後押しする。 ・マイファーストブックサポートやボランティアサークルによる読み聞かせのほか、自分が読んだ魅力ある本を他の人に紹介するなど、子どもが本と出会う場を多彩に展開する。 	町内小中学校		学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートした。	成果:学校図書館の登録・管理支援を行った。学校図書館の本の装備や登録のアドバイスの支援を行った。
		町内保育所・幼稚園・小学校等	町内保育所・幼稚園・小学校の園児・児童等	移動図書館車による保育所・幼稚園・小学校等の巡回	成果:年間174日の巡回を行い、図書に親しむ機会を提供した。
		乳幼児健診会場 幕別町図書館	乳幼児健診対象者 -プレゼント175冊、貸し出し-126セット	マイファーストブックサポート事業 ・絵本のプレゼントと、おすすめ絵本セットの貸し出し(マイファ会場および幕別町図書館)	成果:生後7カ月程度のお子さんとその親に、絵本に親しんでもらう機会を作った。図書館に足を運んでもらうきっかけになった。
		図書館本館 図書館札内分館	乳幼児(親子) 小学生 ちるどらん-年9回 参加者210名 ババールー-年12回 参加者578名	図書館を拠点に、グループ活動として読み聞かせ活動を展開している。 ・ちるどらん-本館 ・ババールー-札内分館	成果:親子の積極的な参加が見られた。札内の行事は参加者数が持ち直してきた。 課題:活動に対してのサポートの持ち方が課題。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
子ども読書活動の促進		図書館札内分館	乳幼児(親子) 年22回 参加者98名	図書館を拠点に、グループ活動として紙芝居の良さを伝えている。 ・あっちこっち紙芝居	成果:紙芝居の楽しさなどを十分に伝えていた。 課題:活動日時等の精査
		図書館忠類分館	乳幼児(親子)・小学生 年11回 参加者151名	図書館を拠点に、個々の活動として読み聞かせ活動を展開している。 ・おはなしのたね	成果:子ども達の積極的な参加が見られた。 課題:より多くの子どもたちが参加できるような働きかけ。
		1月11日 図書館忠類分館	幼児・小学生ほか 子供43名・大人(保護者等)10名	人形劇団「みみず」忠類公演	成果:子どもから大人まで人形劇を楽しんでいただいた。
		10月15日 図書館札内分館	町民ほか 大人50名 子供60名	ハロウィンパーティinさつない ・国際交流員の協力による英語と日本語の読み聞かせや、ハロウィンにちなんだゲーム	成果:アメリカ文化を紹介し、英語に親しんでもらった。

(青少年の健全育成の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○青少年の健全育成					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月11日 幕別町民会館	PTA会員および一般町民 122名	「チーム力の育み方」 講師 西村 淳 氏(南極料理人) (幕別町PTA連合会・幕別町児童生徒健全育成推進委員会の共催)。	成果:自身の経験をふまえた、わかりやすい内容の講演だった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
「まくべつ教育の日」の推進	次世代の青少年の教育に関する取り組みを町民全体で進めるため、毎月19日を「まくべつ教育の日」と定め、家庭・地域・学校の三者で教育に対する意識の向上を図る。	町内		「まくべつ教育の日」の推進。	課題: 毎月19日が「まくべつ教育の日」であることをより広く町民に周知する。
学び隊	小学生が長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工場見学などを、地域のボランティアの協力により行う。	夏休み 6日、 (7月27～31日、 8月3日) 冬休み 6日 (1月7日、8日 12日～15日) 農業者トレーニングセンター 札内福祉センター 札内南コミセン 札内北コミセン 忠類総合支所	町内小学生 4～6年生 夏休み 80名 冬休み 64名 ボランティア講師 夏休み 20名 冬休み 20名	長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習をすす中で何かわからない点が出てきたら、ボランティアが教えるという形態で実施。 期間中、1日は施設見学を実施した。 夏休み: 道新総合印刷帯広工場 冬休み: 明治乳業十勝チーズ館	成果: 長期休み中の児童の居場所として開設することが出来た。施設見学は、児童、保護者ともに好評であった。 課題: ボランティア講師の高齢化。講師の増員。
ふるさと館ジュニアスクール	体験学習を通して、地域の生活文化に対する理解を深める。	4月～2月 12回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 13名	さけ稚魚放流、野鳥観察、砂金掘り、自然探索、宿泊学習、化石発掘、絵手紙教室、ふるさと館まつり、和風づくり、てんこく教室、そばづくり、百人一首。	成果: 学校では学べない体験学習ができ子ども達に好評であった。 課題: 参加者の拡大。学習内容の見直し。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ジュニアサタデー スクール	児童に体験活動を中心に生きる力について理解を深める。	2月11～12日 ネイパル足寄 (ジュニアサタデー 宿泊学習)	町内小学生 4～6年生 27名	レクリエーション、スノーシュー、スノーラフティング、チームスポーツ。	成果：団体行動を通じて参加者の自立性を高めることが出来た。 課題：小規模校からの参加促進。
北海道ジュニアリーダーコース(道教委主催事業)	中学生・高校生を対象に青少年教育施設での宿泊研修を行い、少年活動に必要な知識・技術を習得させるとともに、仲間との輪を広げる交流活動を通して、21世紀の北海道を創る広域的な視点に立った少年活動のリーダーを養成する。	10月8日～10日 ネイパル足寄	中・高生 各1名	スポーツ講演、リーダーの基本、北海道の歴史・文化・自然・産業を学ぶ。	成果：責任と役割について考え、リーダーのあり方、集団活動の大切さについて学ぶことができた。 課題：研修の成果を発揮する場所づくり。
子ども会育成連絡協議会への支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催。	成果：各行事とも多数の参加者に恵まれ、活気ある活動が行われた。 課題：子ども達の日程が過密になり、少年団活動・学校行事等との日程調整が困難になってきている。
社会貢献活動の推進	児童生徒の自発的な取り組みによるエコキャップやリングプルの回収、募金活動などを通じて、資源や環境の大切さ、貧困について考えるなど、ともに支え合う心の醸成を図る。 あわせて、情報提供を通じて、高校生によるボランティア等の社会貢献活動を推進する。	町内		児童生徒健全育成推進委員会による善行賞表彰。(2個人、5団体を表彰。)	成果：善行賞の表彰により、社会貢献活動推進の一助となっている。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街頭啓発、善行賞の募集及び表彰、危険箇所の巡視など。	成果：交付金による支援により、青少年の健やかな成長に向けた活動が行われている。
4地区生活指導連絡協議会活動の支援	幕別、札内、南幕別、忠類のそれぞれの地域において設置されている「生活指導連絡協議会」を通じて、子どもや親子、家庭を取り巻くさまざまな問題について、学校の枠を越えて連携を取りながら解決を図る。		幕別小中高特PTA連絡協議会・札内地区生活指導連絡協議会・南幕別地域生活指導連絡協議会・忠類地域生活指導連絡協議会	街頭啓発など。	成果：補助金の支援により、さまざまな問題について連携を取りながら、解決にむけて活動が行われている
PTA連合会への支援	幕別町内各PTAの密接な連絡、連携を図り、PTA活動の充実と発展を図る。		PTA連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	成果：活動の自立が進んだ。 課題：活動内容の充実と、参加者の拡大。
学校支援地域本部事業	地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子供と向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図る	みまわりたい、あっちこっち紙芝居、よみきかせの会、バーブル、緑町睦会、途別長寿会、忠類小学校よみきかせボランティア、忠類スキー協会、新北町西公区、新北町東公区、西町第1公区、北町第1公区、北町第2公区、北町第3公区、幕別町スキー協会、青葉町第2公区ボランティア 他地域住民の皆さん		環境整備、登下校安全確保、学校行事の開催、よみきかせ。 (幕別・糠内・途別・白人・札内南・札内北・忠類小学校、幕別中学校)	成果：地域の教育力の活性化が図られた。

(優れた芸術・文化活動の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○芸術・文化活動の育成と支援					
まくべつ町民芸術劇場への支援	優れた芸術文化事業の企画と推進を図り、その普及と奨励に努めるとともに、会員相互の交流と各文化団体との連携を深め、幕別町の地域に根ざした芸術文化の発展に寄与する。		まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	成果:あらゆるジャンルの公演を提供でき、様々な世代の人に楽しんでもらった。 課題:新聞等を積極的に活用し、チケットの販売等お客様へのアプローチを検討する。
文化協会への支援	会員相互の親睦と文化団体との交流を図り、文化向上に努め、地域文化の普及発展に貢献する。	(町民芸術祭) 百年記念ホール 札内東コミセン 忠類コミセン	文化協会加盟団体 一般町民	113団体が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	成果:まくべつ芸術祭を、実行委員会を立ち上げ、文化協会が主体となって企画運営している。 課題:加入者の高齢化。
サークル活動の推進	百年記念ホールなどで行っている生涯学習講座の受講をきっかけに新たなサークルの立ち上げを支援することで、より多様な学習機会の提供を行う。	町内		生涯学習講座等の学習機会の提供によるサークル活動の推進。	成果:多様な学習機会を提供し、サークル活動の推進の一助となった。
公共施設の活用 (文化施設を除く)	文化施設以外の公共施設を地域住民の芸術作品の展示や文化活動の場として提供することにより、芸術・文化の振興による創造性豊かな地域づくりの推進を図る。	町内		町民会館、糠内コミセン及び忠類コミセン等を芸術作品の展示や文化活動の場として活用。	課題:公共施設の活用を推進する。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○芸術・文化事業の推進					
芸術・文化愛好者等のネットワークづくりの推進	文化、芸術などの既存の枠組みにとられず、合同で発表会を開催するなど、より多くの芸術・文化の愛好者や様々な団体との交流・連携により、多様で活力ある展開を図るためのネットワークづくりを進める。	町内		まくべつ芸術祭のみならず、各種団体等による合同発表会の開催推進。	課題:様々な団体間によるネットワークづくりや、合同発表会の実施を推進する。
図書館ふらっとあ〜と	図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放することにより、芸術・文化の振興を図る。	図書館本館	町民	図書館ふらっとあ〜との開催。切り絵展（5月～6月）、書道展（7月）、写真とブローチ展（10月）、陶芸・書道・絵画展（11月）、写真展（12月）、イラスト展（3月）	成果:作品展示の機会の提供
町民絵画展	地元芸術家の作品の発表の機会を創出するため、百年記念ホールギャラリー等を活用した展示スペースの拡大を図る。（まくべつ町民芸術劇場自主事業）	百年記念ホールギャラリー等	町民、地域住民	町内及び町にゆかりのある方々に作品展示の機会を提供し、芸術の裾野をひろげる。	成果:作品展示の機会の提供

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	百年記念ホールなどを活用して、より多くの町民に国内外の優れたアーティストを生で体感できる鑑賞の機会を提供することにより、町民の文化・芸術に対する関心を広めるとともに、芸術・文化の振興を図る。	百年記念ホール	町内、地域住民	全道勝ち抜き歌謡選手権 ミュージカルわがまま 山形由美&Jスコラーズ 日野皓正ツアー2016 岩見淳三&YAYOI ジャズデュオ 岡崎倫典ギターコンサート 下村由理恵バレエパフォーマンス コロムビア幕別演歌祭り 家入レオ5th LIVE Tour 2016 PUFFY TOURS 藤陵雅裕 Quartet LIVE in 幕別 FUMIYA FUJII CONCERT TOUR 他	成果:町民に多様な公演を鑑賞する機会を提供できた。
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催	生涯にわたって、いつでも、どこでも学習することができることを基本として生涯学習を進めていくための学習機会の場を提供する。	百年記念ホール 8月28日 8月28日 忠類コミセン 3月12日	366名 831名(2回上映) 52名	文化講演会 「ドリアン助川」文化講演会 映画「あん」上映会 生涯学習特別講演会 林田麻友子 「笑って、歌って、お元気に」	成果:幅広い世代の参加を促すことができた。
学校芸術鑑賞	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月9日～11日 5回公演 百年記念ホール	町内の小中学生全員(教員含む) 2,557名	演劇鑑賞会 「GABEZ ダンス×サイレントコメディ」	成果:身近で演劇を鑑賞できる機会として、また、学校では体験できない鑑賞の喜びを得られた。

(歴史的文化の伝承)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○施設の充実					
忠類ナウマン象 記念館の充実	道内の博物館などの協力を得る中で特別展を開催するなど、展示物の充実を図る。 また、より多くの来館者を呼び込むための方法について検討する。	10月22日 忠類ナウマン象記念館	小学生	十勝の貝化石等の展示方法の改善 化石ミニ発掘教室	課題:引き続き多くの来館者を呼び込むための方法について検討する。
幕別町ふるさと館の充実	歴史的かつ貴重な収蔵品を、入館者の関心を引くような展示方法を検討するなどにより、対外的にアピールできるような資料館づくりを進める。			幕別町ふるさと館展示方法の整理・検討	課題:引き続き魅力的な資料館づくりを進める。
幕別町蝦夷文化 考古館の充実	丸木舟のほか、アイヌ文化の貴重な資料である狩りの道具、漆器類、儀式に使う道具などを保存、展示しています。建物の老朽化が著しく、貴重な資料を適切に管理し保存するため、施設の整備について検討する。			考古館展示品の整理	課題:引き続き施設の整備について検討を続ける。
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会への支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会	文化財保存補助金（糠内獅子舞保存会）	課題:後継者の不足

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ナウマン象太鼓保存会への支援	忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン象太鼓」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		忠類ナウマン象太鼓保存会	文化財保存補助金（忠類ナウマン象太鼓保存会）	課題：後継者の不足
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	成果：郷土文化研究員の配置。
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	課題：文化財の適切な保存、活用について引き続き検討する。
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット作成配置・ホームページ掲載・町民見学会）	成果：ホームページに掲載し、歴史の散歩道を周知した。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ミニ歴史博物館の開設	より多くの方に歴史的資料に関心を持ってもらうため、途別小学校や百年記念ホールの空きスペースを活用して、ふるさと館の資料を展示することで、歴史的資料に触れる機会を提供する。	途別小学校 通年 百年記念ホール 2月1日～8日	途別小学校ほか 35人	<ul style="list-style-type: none"> ・途別小学校ミニ歴史博物館 ・ふるさと館ミニ展示（百年記念ホール） 「昔の秤」 	成果：ふるさと館に関心を持ってもらう一助となった。
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
安東ウメ子のアイヌ文化の伝承	アイヌ文化の優れた伝承者である安東ウメ子の世界を後世に伝えるために作成したCD、DVDを、多くの方に提供する。			<ul style="list-style-type: none"> ・ムックリ（ムックリの世界）CD貸出（平成6年3月制作） ・ムックリ（ムックリ世界第2集『シリピリカ』）CD売払（平成14年3月制作、2,000円） ・ウポポ（ウメコウポポ全曲集『けいとむ』）DVD売払（平成17年3月制作、3,000円） 	成果：CD・DVDの販売を行った。
吉田菊太郎資料目録の活用と新たな資料の作成	アイヌ文化伝承のために、吉田菊太郎資料目録である「アイヌ民族文化遺産集」と「文書資料編」を活用するとともに、吉田菊太郎と内海勇太郎のアイヌ文化に関する功績を伝えるため、新たな吉田菊太郎目録として、「吉田菊太郎と内海勇太郎関係文書」を作成し活用を図る。			<ul style="list-style-type: none"> ・吉田菊太郎資料目録Ⅰ（アイヌ民族文化遺産集、H4年3月発行、1,000円） ・吉田菊太郎資料目録Ⅱ（文書資料編、H10年2月発行、2,000円） ・吉田菊太郎資料目録Ⅲ（吉田菊太郎関係と内海勇太郎関係の文書類、H26発行、1,000円） 	成果：吉田菊太郎資料目録の販売を行った。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重なアイヌ文化資源を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	成果：郷土文化研究員の配置。
ふるさと館及び蝦夷文化考古館での収蔵物の展示	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、郷土文化研究員やふるさと館事業委員による来館者への資料説明を行う。			アイヌ文化に係る収蔵品の展示。 幕別町ふるさと館ガイドブックの作成。	成果：郷土文化研究員や職員による来館者への資料説明が行われている。
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。	成果：副読本に掲載し郷土学習に活用されている。

(健康づくりとスポーツ・レクリエーションの推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	スポーツセンターに設置しているトレーニング機器の使い方や効果的な運動方法を直接指導するとともに、各種講座を開催することにより、町民の健康維持・増進を図る。	4月～3月 トレセン・スポセン・忠類体育館	高校生以上の町民	健康講座の開催 (水中エクササイズ、ZUMBA、転倒しない体づくり、みんなでスッキリサーキット、enjoy!イキイキサーキット、はじめてのエアロビクス、ゆったりストレッチ&快適運動)	成果:体力づくり・トレーニングが町民生活の形成に寄与している。 課題:若年層の参加が少ない。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
スポーツ・レクリエーション機会の提供	スポーツやレクリエーションを無理なく、楽しみながらに親しんでもらえるように、スポーツ推進委員と連携してニュースポーツへの取り組みやリフレッシュ教室などを開催する。	9月24日 明野ヶ丘公園コース	一般町民17人	ウォークラリーまくべつの開催	成果:年齢に関係なくできる運動であり好評だった。
		札内福祉センター 2月6日、13日、20日、27日	一般町民 2月6日 16人 2月13日 15人 2月20日 12人 2月27日 10人	リフレッシュ教室(ボクササイズ&背骨コンディショニング)の開催	
スポーツ講座開催等の情報提供	町広報紙、ホームページ、各種ポスターやチラシなどにより、講座の開催、大会の案内等の情報の提供を行う。	1月5日、6日、 町営リンク	幼児・小学生 40人 (延べ68人)	初心者スケート教室(スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむと共に体力づくりを図る。)	成果:冬季スポーツの楽しさを図ることができた。
		1月5日 忠類小学校体育館 及びスケートリンク	小学1~6年生 36人	ジュニアスケート教室(スケートの技術を学び、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。)	
		8月3日~5日 忠類町民プール	小学1~3年生 31人	ちびっこ水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	成果:水泳を楽しみながら技術指導が図られた。
		6月11日 幕別町民プール	幼児 11人 小学 16人	ジュニア初心者水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	
		1月14、15日 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者 8人	初心者スキー・スノーボード教室(スキー・スノーボードを始める方を対象に基本操作を学ぶ。)	成果:幕別地区は3年ぶりに開催し、スキー・スノーボードの基本操作を学ぶことができた。
		1月14・21・28日 白銀台スキー場	幼児~小2 31人 小3~中3 25人	ちびっこ・ジュニアスキー教室(スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。)	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
チャレンジデーの実施	町民のスポーツへの参加のきっかけや健康づくり、地域コミュニティの促進、住民の連帯感の醸成など、スポーツを通じたまちづくりに寄与することから、チャレンジデーの取り組みを進める。	5月25日 幕別町全域	幕別町内にいる方 10,253人参加 (人口27,410人) 参加率 37.4%	チャレンジデー2016の開催に合わせて、15種目の特別イベントを行った。	成果:チャレンジデーを通して、町民の健康増進が図られた。また、対戦相手である高知県宿毛市の参加率を上回り、初勝利した。 課題:参加率アップのため更なる広報活動が必要。
未来のオリンピック選手を育てる事業	町内の子どもたちに現役オリンピック選手と触れ合う機会を提供するなどスポーツを推進する事業を実施する。	9月22日 運動公園野球場	町内野球少年団 102人	ファイターズOBによるベースボールアカデミー(野球教室)	成果:現役オリンピック選手と触れ合う機会を提供することで、町の誇りを持つとともにスポーツ意欲を向上することができた。 課題:より幅広いスポーツ種目の事業展開が必要である。
		10月1日 明野ヶ丘公園	中学生以下 13人	マウンテンバイク体験教室	
		10月1日 スマイルパーク特設会場	小中学生 73人	オリンピックアスリートと子どもたちの交流会	
		10月1日 百年記念ホール	町民 約350人	オリンピック選手トークショー	
		2月22日 わかば幼稚園	幼稚園年中、年長 31人	バルシューレ教室	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○指導者・組織の育成と支援					
新たなサークル 設立の推進	自主的に運営するサークルの設立に向けた支援と情報提供を行う。	通年	町内スポーツ愛好者など	スポーツ団体設立に向けた相談・情報提供。	課題:新たなスポーツ団体の設立に向けて、更なる情報の発信等が必要。
スポーツ関係団体の支援	体育連盟やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ団体の支援を行うとともに、自主運営の促進を図る。	通年	体育連盟やスポーツ少年団など	スポーツ団体支援に向けた情報の提供。	課題:更なる情報の提供が必要。
スポーツ指導者の養成等に関する情報の提供	スポーツ指導者の養成のための研修会や講習会に関する情報を提供する。	10月10日 農業者トレーニングセンター	スポーツ少年団 24人	第29回幕別町スポーツ少年団母集団研修会(講師:中本裕二氏)	成果:スポーツ少年団本部の自立運営により交流会、母集団研修会を開催できた。
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
町民プールの施設整備	老朽化が著しい札内東町民プールの整備又は札内地区の統合を含めた取り組みを行う。			札内プール整備事業	課題:実施設計に向けて更なる情報収集と住民合意形成が必要。
学校体育施設の活用	学校の体育館などの教育施設を学校教育に支障のない範囲でスポーツサークルに開放し、有効的な活用を図る。	通年 町内小中学校	町内活動団体 34団体	学校体育施設開放事業	成果:運動の場を提供することにより町民の健康増進が図られた。 課題:利用団体が多いため、新規団体の利用が難しい。
社会体育施設の整備	町民のより良い体力づくりなどを推進するため、社会体育施設の計画的な整備を進める。			経年劣化による社会体育施設の修繕・更新	課題:社会体育施設の老朽化に伴い、年々修繕や更新に係る費用が増えていくため、計画性をもった整備を進める必要がある。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	日本パークゴルフ協会や幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。			パークゴルフ振興に向け、PG団体との各種大会での連携	
クマゲラハウスの環境整備	クマゲラハウスは、パークゴルフ利用者の休憩場所であるほか、特産品の展示やパークゴルフに関する情報提供の場でもあり、パークゴルフを推進するためには欠くことができない施設であることから、必要に応じた計画的な整備を図る。			クマゲラハウスの施設整備及びPGに関する情報提供等の充実	
パークゴルフ家族大会の開催	パークゴルフ30周年を契機として、パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を継続的に開催し、将来を見据え若者を中心とした交流人口の増加に結びつく大会のあり方について検討する。	7月17日 つつじコース	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生部門 11人 ・家族部門(小学生と両親等) 11組22人 ・一般部門(大人) 15組30人 	第4回パークゴルフ家族大会の開催	<p>成果:パークゴルフを通じて世代間の交流を深めることができた。</p> <p>課題:主に若年層の参加者を増やすために、更なる広報活動を図るとともに、大会内容を見直す必要がある。</p>

報告第2号 平成29年度教育行政執行方針について

別紙資料1 参照 添付省略

報告第3号 平成29年度社会教育関係予算について

いずれも当初予算額 (単位:千円)

予算科目 (10款:教育費 5項:社会教育費)	平成29年度	平成28年度	比較	主な内容
1 社会教育総務費	14,393	14,406	△13	社会教育委員会、成人式、研修事業費(小学生国内研修・中高生海外研修) 補助:PTA連合会 485 児童生徒健全育成推進委員会 550 生徒指導連絡協議会 420 子ども会育成連絡協議会 840
2 公民館費	9,716	9,753	△37	しらかば大学、公民館、まなびや運営費 補助:生涯学習推進委員会(公民館まつり)1館50
3 町民会館費	18,195	21,069	△2,874	町民会館管理費
4 郷土館費	6,054	6,152	△98	ふるさと館、考古館運営費 文化財審議委員会 補助:ふるさと館事業委員会 500 糠内獅子舞保存会 95 ナウマン太鼓保存会 76
5 ナウマン象記念館管理費	10,441	10,351	90	ナウマン象記念館運営費
6 集団研修施設費	1,789	1,829	△40	集団研修施設こまはた運営費
7 図書館管理費	48,758	45,595	3,163	幕別本館・札内分館・忠類分館管理費
8 百年記念ホール管理費	168,191	168,940	△749	百年記念ホール指定管理料、百年記念ホール改修工事費 補助:まくべつ町民芸術劇場 5,240 文化協会 336
◎ 保健体育費	0	62,519	△62,519	
◎ スポーツセンター管理費	0	51,350	△51,350	
社会教育費 計	277,537	391,964	△114,427	

いずれも当初予算額（単位：千円）

予算科目 (10款:教育費 6項:保健体育費)	平成29年度	平成28年度	比 較	主な内容
1 保健体育総務費	10,395	0	10,395	スポーツ推進委員、各種スポーツ大会の参加奨励金、未来のオリンピック選手を育てる事業 補助:体育連盟 1,780 スポーツ少年団 1,578 チャレンジデー 200
2 体育施設費	99,439	0	99,439	屋内・屋外体育施設管理費
保健体育費 計	109,834	0	109,834	

議案第 1 号 平成29年度社会教育関係事業計画について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業(神奈川県開成町、高知県中土佐町)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(29年度は派遣)	8月1日～5日 4泊5日 高知県中土佐町、 神奈川県開成町	小学5～6年生 20名	団体生活、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。 派遣先の生活・歴史・文化等を学び、集団行動やホームステイ、子どもたちとの交流を通じ、自主性・自立心・協調性を養う。	
小学生国内研修事業(埼玉県上尾市)		7月28日～8月1日 4泊5日 埼玉県上尾市	小学5～6年生 15名		
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月下旬～4月上旬 オーストラリアキャンベラ市	中学校2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学。	
高校生海外研修事業			保護者が町民である幕別高校と江陵高校の1年生各1名		

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
メルローズハイスクール研修生受入事業(隔年実施)	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本の家庭での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらう。 (29年度受入)	9月18日～23日	研修生14名、引率者2名(予定)	町内の中学生・高校生在宅家庭にホームステイしながら、学校体験(町内各中学校)、茶道・剣道体験、管内バス見学等をする。	
E S E (Enjoy Speaking English) キャンプ	中学生と外国人によるキャンプを行い、話す言葉は英語のみとすることで、英語力のアップのほか日常的な英会話を身に付ける場を提供する。	※未定	中学校1年生 45名	E S E キャンプの開催。	

(生涯にわたる学習社会の形成)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○学習プログラムの体系化					
生涯学習プログラムの体系化	百年記念ホールでの講座開催、生涯学習の活用、ふるさと館による歴史に関する事業展開などの学習プログラムを体系図化し、生涯学習を推進する。		全町民	生涯学習講座等プログラムの充実を図る。	
○情報提供の充実					
各種広報活動による情報提供	町広報誌、ホームページ、新聞記事、防災無線などのほか、公共施設に生涯学習コーナーを設置するなどにより、町民への生涯学習に関する情報提供を行う。		全町民	町広報誌、ホームページ、新聞記事、防災無線等を活用した情報提供。 生涯学習コーナー設置。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
学校を通じての情報提供	学校を通じてチラシの配付やポスターの掲示を行うことにより、児童生徒への情報提供を行う。		町内小中高校	生涯学習に関する学校への情報提供。	
生涯学習実施機関での相談受付	文化活動の拠点である百年記念ホールや教育委員会で、各種サークルの紹介や新たな講座要望について、随時相談を受ける。	町内	全町民	百年記念ホールでの相談業務。	
専門的な知識を有する職員の配置	相談体制と情報提供の充実を図るため、生涯学習推進員の継続的配置を行うとともに、社会教育主事の配置についての検討を行う。			生涯学習推進員（再任用職員）の配置。	
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	町民の生涯学習活動を推進するため、指導者の発掘、登録及び有効活用を図る。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野。	
生涯学習関連団体との連携による新たな事業展開	文化団体、スポーツ団体、学校関係のほか、NPO法人やしらかば大学など、お互いが連携することで、これまでにない新たな事業の充実を図る。	町内		生涯学習関連団体のコラボによる生涯学習推進。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
生涯学習関連団体の育成	生涯学習関連団体はほぼ自主しているものの、組織の役員のなり手がいない、加入者が減少しているといった傾向が見られることから、将来を見据えた団体の人材育成や方向性に関する支援を行う。	町内		生涯学習関連団体への育成及び支援。	
新規サークル設立の支援	百年記念ホールなどを通じて開催される生涯学習講座等を契機とした新たな自主的サークルの立ち上げを支援する。	町内		百年記念ホールとの連携による新規サークル設立の支援。	
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催。（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール 忠類コミセンほか	40講座 程度 数講座を予定。	大人の社会見学、町民カレッジ、パソコン講座、フラダンス入門講座、母の日・父の日向け講座、台湾華語講座、夏休みチャレンジ講座、敬老の日講座、冬休み子ども講座まつり、リクエスト講座 他	指定管理 生涯学習係
青年のまちづくり活動への支援	将来を担う青年が、意欲的にまちづくりに参加できるような学習の機会を提供する。	町内		青年への学習機会（生涯学習講座等）の提供。	
男女共同参画社会推進のための支援	女性と男性が互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を形成するための学習機会を提供する。	町内		男女共同参画社会推進のため学習機会（生涯学習講座等）の提供。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
生涯学習を通じた世代間交流の促進	若い世代との交流に関する情報提供を通じて、高齢者を含め各世代が意欲的に生涯学習に取り組むことができる機会を提供する。	町内		世代間交流に向けた機会の提供。	
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマゲラ校 104名 南幕別校 14名 ナウマン校 55名 計 173名	教養科目(講話、奉仕活動) 専門科目(毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、民謡、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス) 視察研修、体育祭、大学祭	
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に公開講座を開催する。	百年記念ホール 7月14日他 北海道科学大学	町民 (高齢者層、青年層、中学生の世代ごとに各1回開催する。)	高齢者対象講座:しらかば大学公開講座 「心臓はどのように動いているの?」 青年層対象講座: 「未定」 中学生対象講座:北海道科学大学見学会 「未定」	
青少年公開講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、小学生を対象にものづくり体験教室を開催する。	7月31日 百年記念ホール	町内小学生 3～6年生60名	小学生ものづくり体験教室。 「ストロー笛を作ろう」小学3・4年生 「紙コップでスピーカー作り」小学5・6年生	
	釧路工業高等専門学校との共催で、中学生を対象としたものづくり体験教室を開催する。	8月9日 百年記念ホール	町内中学生10名	中学生ものづくり体験教室。 「PICプログラミングで曲を作ろう!」	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○施設の機能充実					
指定管理者制度導入の検証と検討	百年記念ホールは、平成20年度からの指定管理を行い効率的な運営を行っていますが、より良い施設作りを進めるため、定期的に指定管理者と協議の場を持ち、町民に喜ばれる施設づくりに努める。 他の生涯学習施設については、時代に合った施設の管理運営を行うとともに、指定管理者制度導入についての検討を引き続き行う。	町内		生涯学習施設の指定管理者制度導入の検討。	
生涯学習施設の計画的修繕	全町的に生涯学習施設の老朽化が進んでいることから、施設のあり方や長寿命化の検討を図り、より安全・安心な施設の整備を進める。	町内		百年記念ホール改修事業。 札内東プール建設事業（基本構想策定）。 農業者トレーニングセンター改修事業（改修計画策定）。	
地域情報の編集センター	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民による地域情報の収集・編集・発信をする「情報交流の場」としての図書館をめざし、かつ、情報発信をする人材の養成を推進する。 ・北の本箱など、特色ある本棚づくりに住民にも参加してもらい、本と本棚を介した交流を図る。 ・図書館のホームページを活用して、地域情報コンテンツを充実する。 	6月10日 6月24日 7月8日 幕別町図書館	町民ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を核にしたさまざまな地域情報の編集に取り組みます。 ・幕別町図書館の「図書館パンフレット」を作る誌面編集講座を開催する（3回連続講座）。 	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の蔵書分類の基礎である日本十進分類法にとらわれない本棚づくりと、インターネット上のバーチャル本棚により、利用者の興味を引き出し新たな本との出会いにつながる手助けを行います。新図書館管理システムの運用により、蔵書点検の効率化を図り、開館日数の増加を図る。 ・インターネットを活用し、道内図書館との横断検索、キーワードによる連想検索など、検索コンテンツの充実を図る。 	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで多様な書籍の情報を参照できるツールを提供する。 ・新図書館管理システム導入による資料管理の向上により、利用者が興味を引く本棚の編集を図る。 ・図書特別展示、新刊情報などで書籍の情報提供を行う。 ・「スワディ講座」の開催（各館1回）。 ・「まくバスde映画会」の開催（毎月、コミバス無料乗車日に合わせて映画会を開催。8月と1月は休止（本館））。 ・図書館向け疲労・ストレス測定およびストレスケアサービス（本館・札内分館で曜日により交互開催） ・落語会の開催 ・東部4町図書館交流連携事業（7/15～8/20）の開催。 ・読書通帳の発行 	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
子ども読書活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の改装、選書のアドバイス、本の登録業務の支援を行い、学校図書館整備をサポートする。 ・学級文庫、移動図書館車による巡回など、読書環境づくりを後押しする。 ・マイファーストブックサポートやボランティアサークルによる読み聞かせのほか、自分が読んだ魅力ある本を他の人に紹介するなど、子どもが本と出会う場を多彩に展開する。 	町内小中学校 乳幼児健診会場 幕別町図書館	町内小中学校 乳幼児健診対象者 町民ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートする。 ・マイファーストブックサポート事業。 ・こどもの読書週間行事および秋の読書週間行事の開催（本の魅力を伝えるメッセージカード（POP）のコンテストを年2回開催する。 ・ボランティアサークル等による読み聞かせ（ちるどらん・ババール・おはなしのたね）、紙芝居などの開催。 	

（青少年の健全育成の推進）

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○青少年の健全育成					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月上旬 場所未定	PTA会員ほか 一般町民	家庭教育に関する様々な問題や課題に対する講演を予定（幕別町PTA連合会、幕別町児童生徒健全育成推進委員会との共同開催）。	
「まくべつ教育の日」の推進	次世代の青少年の教育に関する取り組みを町民全体で進めるため、毎月19日を「まくべつ教育の日」と定め、家庭・地域・学校の三者で教育に対する意識の向上を図る。	町内		「まくべつ教育の日」の推進。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
学び隊	小学生が長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工場見学などを、地域のボランティアの協力により行う。	夏休み 6日、 冬休み 6日 農業者トレーニングセンター 札幌内コミプラ 札幌内南コミセン 札幌内北コミセン 忠類総合支所	町内小学生 4～6年生	長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習をする中で何かわからない点が出てきたら、ボランティアが教えるという形態で実施。 期間中、1日は施設見学を実施する。見学場所は検討中。	
ふるさと館ジュニアスクール	体験学習を通して、地域の生活文化に対する理解を深める。	4月～2月 9回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 22名	さけ稚魚放流、野鳥観察、砂金掘り、宿泊学習、化石発掘、ふるさと館まつり、絵手紙教室、そばづくり、百人一首を予定。	
ジュニアサタデースクール	児童に体験活動を中心に生きる力について理解を深める。	2月(予定):1泊2日 ネイパル足寄 (ジュニアサタデー 宿泊学習)	町内小学生 4～6年生	レクリエーション、チームスポーツ体験など。	
北海道ジュニアリーダーコース(道教委主催事業)	中学生・高校生を対象に青少年教育施設での宿泊研修を行い、少年活動に必要な知識・技術を習得させるとともに、仲間との輪を広げる交流活動を通して、21世紀の北海道を創る広域的な視点に立った少年活動のリーダーを養成する。	期日未定 ネイパル足寄	中・高生 各1名	スポーツ講演、リーダーの基本、北海道の歴史・文化・自然・産業を学ぶ。	
子ども会育成連絡協議会への支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
社会貢献活動の推進	児童生徒の自発的な取り組みによるエコキャップやリングプルの回収、募金活動などを通じて、資源や環境の大切さ、貧困について考えるなど、ともに支え合う心の醸成を図る。 あわせて、情報提供を通じて、高校生によるボランティア等の社会貢献活動を推進する。	町内		児童生徒健全育成推進委員会による善行賞表彰。	
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街頭啓発、パンフレットの発行、善行賞の募集及び表彰、危険箇所の巡視など。	
4地区生活指導連絡協議会活動の支援	幕別、札内、南幕別、忠類のそれぞれの地域において設置されている「生活指導連絡協議会」を通じて、子どもや親子、家庭を取り巻くさまざまな問題について、学校の枠を越えて連携を取りながら解決を図る。		幕別小中高特PTA連絡協議会・札内地区生活指導連絡協議会・南幕別地域生活指導連絡協議会・忠類地域生活指導連絡協議会	街頭啓発など。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
PTA連合会への支援	幕別町内各PTAの密接な連絡、連携を図り、PTA活動の充実と発展を図る。		P T A連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	
地域学校協働活動推進事業	地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子供と向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図る	あつちこつち紙芝居、よみきかせの会メンバー、緑町睦会、途別長寿会、忠類小学校よみきかせボランティア、忠類スキー協会、幕別町スキー協会 他地域住民の皆さん		環境整備、学校行事等の補助、よみきかせ。 (幕別・糠内・途別・白人・札内南・札内北・忠類小学校、幕別中学校)	

(優れた芸術・文化活動の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○芸術・文化活動の育成と支援					
まくべつ町民芸術劇場への支援	優れた芸術文化事業の企画と推進を図り、その普及と奨励に努めるとともに、会員相互の交流と各文化団体との連携を深め、幕別町の地域に根ざした芸術文化の発展に寄与する。		まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	
文化協会への支援	会員相互の親睦と文化団体との交流を図り、文化向上に努め、地域文化の普及発展に貢献する。	(町民芸術祭) 百年記念ホール 札内東コミセン 忠類コミセン他	文化協会加盟団体 一般町民	105団体が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	
サークル活動の推進	百年記念ホールなどで行っている生涯学習講座の受講をきっかけに新たなサークルの立ち上げを支援することで、より多様な学習機会の提供を行う。	町内		生涯学習講座等の学習機会の提供によるサークル活動の推進。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
公共施設の活用 (文化施設を除く)	文化施設以外の公共施設を地域住民の芸術作品の展示や文化活動の場として提供することにより、芸術・文化の振興による創造性豊かな地域づくりの推進を図る。	町内		役場庁舎、町民会館、糠内コミセン及び忠類コミセン等を芸術作品の展示や文化活動の場として活用。	
○芸術・文化事業の推進					
芸術・文化愛好者等のネットワークづくりの推進	文化、芸術などの既存の枠組みにとらわれず、合同で発表会を開催するなど、より多くの芸術・文化の愛好者や様々な団体との交流・連携により、多様で活力ある展開を図るためのネットワークづくりを進める。	町内		まくべつ芸術祭のみならず、各種団体等による合同発表会の推進。	
図書館ふらっとあ〜と	図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放することにより、芸術・文化の振興を図る。	図書館	町民	定期的な図書館ふらっとあ〜との開催。	
町民絵画展	地元芸術家の作品の発表の機会を創出するため、百年記念ホールギャラリー等を活用した展示スペースの拡大を図る。(まくべつ町民芸術劇場自主事業)	百年記念ホール ギャラリー等 平成30年1月(予定)		町内及び町にゆかりのある方々に作品展示の機会を提供し、芸術の裾野をひろげる。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	百年記念ホールなどを活用して、より多くの町民に国内外の優れたアーティストを生で体感できる鑑賞の機会を提供することにより、町民の文化・芸術に対する関心を広めるとともに、芸術・文化の振興を図る。	百年記念ホール	町内、地域住民	ヨシダ人形劇 南こうせつコンサートツアー in 幕別 澤田かおりLive 2017 ピアソラ没後25年メモリアルコンサート MAYA With MATSUO AKIRA Trio 喜劇「嫁も姑も皆幽霊」 マンハッタンジャズクインテットコンサート Kiroro concert tour 2017 That'sが〜まるちよばSHOW! 他	指定管理
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催	生涯にわたって、いつでも、どこでも学習することができることを基本として生涯学習を進めていくための学習機会の場を提供する。	百年記念ホール 5月27日(土) 8月27日(日) 忠類コミセン 未定	町民	文化講演会 「笹野高史」文化講演会 映画「この世界の片隅に」上映会 生涯学習特別講演会 未定	指定管理
学校芸術鑑賞	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月15日～17日 5回公演 百年記念ホール	町内の小中学生全員	小学校 古典芸能鑑賞「歌舞伎にふれよう」 中学校 古典芸能鑑賞「歌舞伎にふれよう」	

(歴史的文化の伝承)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○施設の充実					
忠類ナウマン象 記念館の充実	道内の博物館などの協力を得る中で 特別展を開催するなど、展示物の充 実を図る。 また、より多くの来館者を呼び込む ための方法について検討する。	ミニ発掘体験教室 特別展	町内小学生	化石、クリスタル発掘体験 特別展の開催(北海道博物館の協力により)	
幕別町ふるさと 館の充実	歴史的かつ貴重な収蔵品を、入館者 の関心を引くような展示方法を検討 するなどにより、対外的にアピール できるような資料館づくりを進め る。			幕別町ふるさと館パンフ(外国語表記) 作成の検討	
幕別町蝦夷文化 考古館の充実	丸木舟のほか、アイヌ文化の貴重な 資料である狩りの道具、漆器類、儀 式に使う道具などを保存、展示して います。建物の老朽化が著しく、貴 重な資料を適切に管理し保存するた め、施設の整備について検討する。				
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存 会への支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子 舞」を後世に伝えるため、保存活動 をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存 会	文化財保存補助金(糠内獅子舞保存会)	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
ナウマン太鼓保存会への支援	忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン太鼓」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		忠類ナウマン太鼓保存会	文化財保存補助金（忠類ナウマン太鼓保存会）	
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット配置・ホームページ掲載）	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
ミニ歴史博物館の開設	より多くの方に歴史的資料に関心を持ってもらうため、途別小学校や百年記念ホールの空きスペースを活用して、ふるさと館の資料を展示することで、歴史的資料に触れる機会を提供する。	通年 年2回程度 百年記念ホール	途別小学校ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・途別小学校ミニ歴史博物館 ・ふるさと館ミニ展示（百年記念ホール等） 	
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
安東ウメ子のアイヌ文化の伝承	アイヌ文化の優れた伝承者である安東ウメ子の世界を後世に伝えるために作成したCD、DVDを、多くの方に提供する。			<ul style="list-style-type: none"> ・ムックリ（ムックリの世界）CD貸出（平成6年3月制作） ・ムックリ（ムックリ世界第2集『シリピリカ』）CD売払（平成14年3月制作、2,000円） ・ウポポ（ウメコウポポ全曲集『けいとむ』）DVD売払（平成17年3月制作、3,000円） 	
吉田菊太郎資料目録の活用と新たな資料の作成	アイヌ文化伝承のために、吉田菊太郎資料目録である「アイヌ民族文化遺産集」と「文書資料編」を活用するとともに、吉田菊太郎と内海勇太郎のアイヌ文化に関する功績を伝えるため、新たな吉田菊太郎目録として、「吉田菊太郎と内海勇太郎関係文書」を作成し活用を図る。			<ul style="list-style-type: none"> ・吉田菊太郎資料目録Ⅰ（アイヌ民族文化遺産集、H4年3月発行、1,000円） ・吉田菊太郎資料目録Ⅱ（文書資料編、H10年2月発行、2,000円） ・吉田菊太郎資料目録Ⅲ（吉田菊太郎関係と内海勇太郎関係の文書類：H26年発行、1,000円） 	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重なアイヌ文化資源を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	
ふるさと館及び蝦夷文化考古館での収蔵物の展示	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、郷土文化研究員やふるさと館事業委員による来館者への資料説明を行う。			・アイヌ文化に係る収蔵品の展示。 ・幕別町ふるさと館パンフ（外国語表記）作成の検討	
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。	

(健康づくりとスポーツ・レクリエーションの推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	スポーツセンターに設置しているトレーニング機器の使い方や効果的な運動方法を直接指導するとともに、各種講座を開催することにより、町民の健康維持・増進を図る。	4月～3月 トレセン・スポセン・ 忠類体育館	高校生以上の町民	健康講座の開催	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
スポーツ・レクリエーション機会の提供	スポーツやレクリエーションを無理なく、楽しみながらに親しんでもらえるように、スポーツ推進委員と連携してニュースポーツへの取り組みやリフレッシュ教室などを開催する。	9月(予定)	一般町民	ウォークラリーまくべつの開催	
		2月～3月(予定)	一般町民	ニュースポーツへの取り組み リフレッシュ教室の開催	
スポーツ講座開催等の情報提供	町広報紙、ホームページ、各種ポスターやチラシなどにより、講座の開催、大会の案内等の情報の提供を行う。	1月10日～11日(予定) 町営リンク	幼児・小学生	初心者スケート教室(スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむと共に体力づくりを図る。)	
		1月5日 忠類小学校体育館 及びスケートリンク	小学1～6年生	ジュニアスケート教室(スケートの技術を学び、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。)	
		8月2日～4日 忠類町民プール	小学1～3年生 60名	ちびっこ水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	
		6月24日 幕別町民プール	小学生及び幼児 (年長) 30名	ジュニア初心者水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	
		1月13日～14日 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー・スノーボード教室(スキー・スノーボードを始める方を対象に基本操作を学ぶ。)	
		1月13日、20日、27日 白銀台スキー場	幼児～小2 25名 小3～中3 20名	ちびっこ・ジュニアスキー教室(スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。)	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
チャレンジデー の実施	町民のスポーツへの参加のきっかけ や健康づくり、地域コミュニティ の促進、住民の連帯感の醸成など、 スポーツを通じたまちづくりに寄与 することから、チャレンジデーの取 り組みを進める。	5月31日 幕別町全域	幕別町内にいる方	チャレンジデー2017の開催に合わせて、 特別イベントの実施	※5月31日実施 結果（参加率） ×幕別町 51.1% ○男鹿市 55.1%
未来のオリンピ ック選手を育て る事業	町内の子どもたちに現役オリンピッ ク選手と触れ合う機会を提供するな どスポーツを推進する事業を実施す る。	9月30日(予定) 運動公園野球場	町内野球少年団	ファイターズOBによるベースボールア カデミー（フィールドクラブ）	
		10月(予定) 会場:未定	小学生	町内出身オリンピック選手とのラグビー 教室と交流	
		9月～10月(予定) 会場:未定	小学生親子	アスリートを育てる食のイベント（アス リートを招いて基礎体力運動などを体験 した後、幕別産食材を使用したスポーツ 選手応援メニューを学び、試食する。）	
		11月～1月(予定) 会場:未定	小学生	ブラインドサッカー体験イベント	
		10月(予定) 明野ヶ丘公園	小・中学生	マウンテンバイク体験教室	
冬期間(予定) 会場:未定	幼児	バルシューレ教室			

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○指導者・組織の育成と支援					
新たなサークル 設立の推進	自主的に運営するサークルの設立に向けた支援と情報提供を行う。	通年		スポーツ団体設立に向けた相談・情報提供	
スポーツ関係団 体の支援	体育連盟やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ団体の支援を行うとともに、自主運営の促進を図る。	通年	体育連盟やスポーツ少年団など	スポーツ団体支援に向けた情報提供	
スポーツ指導者 の養成等に関する 情報の提供	スポーツ指導者の養成のための研修会や講習会に関する情報を提供する。	通年	体育連盟やスポーツ少年団など	スポーツ指導者養成のための研修会・講習会の情報提供	
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
町民プールの施 設整備	老朽化が著しい札内東町民プールの整備又は札内地区の統合を含めた取り組みを行う。			札内プール整備事業（平成30年度実施設計、平成31年度整備）	
学校体育施設の 活用	学校の体育館などの教育施設を学校教育に支障のない範囲でスポーツサークルに開放し、有効的な活用を図る。			学校体育施設開放事業	
社会体育施設の 整備	町民のより良い体力づくりなどを推進するため、社会体育施設の計画的な整備を進める。			経年劣化による社会体育施設の修繕・更新	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	日本パークゴルフ協会や幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。			パークゴルフ振興に向け、PG団体との各種大会での連携	
クマゲラハウスの環境整備	クマゲラハウスは、パークゴルフ利用者の休憩場所であるほか、特産品の展示やパークゴルフに関する情報提供の場でもあり、パークゴルフを推進するためには欠くことができない施設であることから、必要に応じた計画的な整備を図る。			クマゲラハウスの施設整備及びPGに関する情報提供等の充実	
パークゴルフ家族大会の開催	パークゴルフ30周年を契機として、パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を継続的に開催し、将来を見据え若者を中心とした交流人口の増加に結びつく大会のあり方について検討します。	8月6日 つつじコース	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生部門 ・高校生部門 ・家族部門 (小学生と両親等) ・一般部門(大人) 	愛好者の裾野を広げるための大会等の実施	

議案第2号 平成29年度社会教育委員会議の開催予定

回	開催時期	内 容
第1回	6月15日	平成28年度社会教育関係事業の実施状況について 平成29年度教育行政執行方針について 平成29年度社会教育関係予算について 平成29年度社会教育関係事業計画について 平成29年度社会教育委員会議の開催予定
第2回	10月下旬	平成29年度社会教育関係事業の実施状況について 成人式の実施について
第3回	3月上旬	中・高校生海外研修派遣について 文化賞・スポーツ賞の選考について

研修会

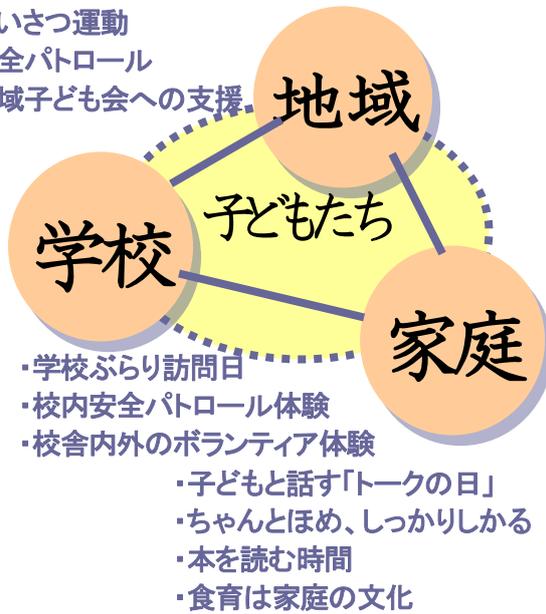
- ・ 第59回全国社会教育研究大会兼第57回北海道社会教育研究大会
9/12～13 北海道札幌市
- ・ 十勝社会教育委員研修会
12月 予定 芽室町
- ・ 十勝管内社会教育委員長等研修会
2月 予定 芽室町
- ・ 十勝東部4町社会教育委員研修会
未定 浦幌町

毎月19日は まぐべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援

しっかり聞く・見る
いっぱい遊ぶ・話す
いっしょに読む・食べる



- ・学校ぶらり訪問日
- ・校内安全パトロール体験
- ・校舎内外のボランティア体験
- ・子どもと話す「トークの日」
- ・ちゃんとほめ、しっかりしかる
- ・本を読む時間
- ・食育は家庭の文化

○幕別町教育の日憲章

わたくしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
 - ・家族だんらんの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
 - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
 - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
 - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
 - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
 - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に
家庭・地域・学校が一つに

幕別町教育委員会

○平成29年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏名	郵便番号	住所	備考	
1	かえりやま たかよし 帰山 孝美			(1)学校教育関係者	
2	すずき じょうじ 鈴木 譲二			(1)学校教育関係者	副委員長
3	ちば ともこ 千葉 智子			(2)社会教育関係者	
4	わだ りょうじ 和田 良治			(2)社会教育関係者	
5	ひらつか あきこ 平塚 明子			(2)社会教育関係者	
6	たかはし かずひろ 高橋 和浩			(2)社会教育関係者	
7	すえなが まゆみ 末永 麻弓			(2)社会教育関係者	
8	こおりや あきら 郡谷 亮			(2)社会教育関係者	新任
9	いけだ あきこ 池田 明子			(3)学識経験者	
10	やまぐち ゆみこ 山口 由美子			(3)学識経験者	
11	しんぼ みやこ 新保 都			(3)学識経験者	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博			(3)学識経験者	
13	かとう ひろき 加藤 広規			(3)学識経験者	
14	いわたに ふみひと 岩谷 史人			(3)学識経験者	委員長
15	いはら みきえ 井原 みきえ			(3)学識経験者	

任期：平成30年5月29日まで

教育委員会職員一覧（社会教育関係）

教育長 田村 修一

教育部長 岡田 直之

【生涯学習課】

石野 郁也 （生涯学習課長）

宮入 敏治 （教育部主幹兼生涯学習係長・図書館忠類分館図書係長事務取扱）

宮下 年功 （社会教育係長）

羽賀 汐里 （社会教育係）

中川 輝彦 （社会教育係：再任用）

仲上 雄治 （社会教育係：再任用）

甲谷 英司 （社会体育係長）

日下部孝彦 （社会体育係）

水川 潔 （生涯学習係：再任用）

【図書館】

林 隆則 （館長）

庄司 慶史 （図書係長）

民安 園美 （図書係・司書）

林 美紀子 （札内分館図書係長）

川岸香太郎 （札内分館図書係）

福田 真希 （忠類分館図書係・司書：嘱託）